

[トップ](#) [ニュース速報](#) [地域ニュース](#) [スポーツ速報](#) [地域スポーツ](#) [トピックス](#) [エンタメ](#) [カルチャー](#) [コラム](#) [医療](#) [マネー](#)

[主要](#) [社会](#) [政治](#) [経済](#) [国際](#) [文化・芸能](#) [科学・環境](#) [医療・健康](#) [暮らし・話題](#) [株](#) [為替](#) [新商品](#) [おくやみ](#) [ニ](#)

[47NEWS](#) > [共同ニュース](#) > [記事詳細](#)

ニュース詳細

[| ランキング | 共同ニュース | 地域ニュース](#)

G+1 シェア

ツイート

f いいね!

22

BI

m チェック

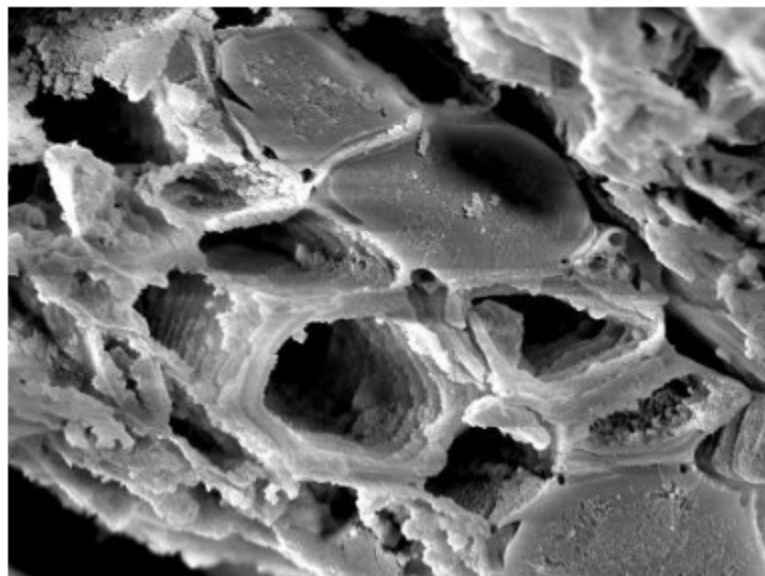
LINE

もみ殻で高性能セメント 原発廃棄物最終処分に利用

2015/10/04 15:17 【共同通信】

農業廃棄物である「もみ殻」を使い、水と触れた際に従来より強いアルカリ性を示すセメントを、大阪大接合科学研究所の近藤勝義教授と日鉄住金セメント（北海道室蘭市）のチームが4日までに共同開発した。原発の高レベル放射性廃棄物の最終処分場建設には、弱アルカリ性のセメントが必要で、それに使える高性能なものとしている。

最終処分では、廃棄物をガラスで固めて金属容器に入れ、周りを粘土で覆い、地下の深い岩盤に埋める。周囲に漏れ出ないように10万年単位の耐久性が必要とされる。



もみ殻から抽出したシリカの表面。多数の穴が開いた構造になっている(大阪大の近藤勝義教授提供)